

令和4年第4回多賀城市議会定例会行政報告

令和4年第3回定例会以降、令和4年第4回定例会までの間(令和4年9月6日～令和4年12月7日)の行政の概要について、以下のとおり報告する。

■政策1 みんなの力で減災 安全で安心して暮らせるまちづくり(安心安全)

【1-1 防災・減災対策の推進】

- 消防団運営事業[総務部危機管理課]
 - ・9月11日に、入団3年目未満を対象とした訓練を多賀城消防署で実施し、消防団員8名が参加
- 総合防災訓練事業[総務部危機管理課]
 - ・11月5日に、総合防災訓練を実施し、約8,000名が参加
- 地域防災計画・ハザードマップ改定事業[総務部危機管理課]
 - ・津波避難の手引き(津波避難マップ 暫定版)を広報多賀城11月号に併せて全戸に配布

■政策2 健やかで優しい 支え合いのあるまちづくり(健康福祉)

【2-3 子育て支援の充実】

- 子ども医療費助成事業[保健福祉部国保年金課]
 - ・10月から、子ども医療費助成の所得制限を撤廃

【2-6 社会保障等の充実】

- 一般被保険者高額療養費給付事業[保健福祉部国保年金課]
 - ・10月から、窓口への申出でそれ以降の窓口申請を省略する国民健康保険被保険者の高額療養費の手続き簡素化を開始
- 市営住宅管理運営事業[都市産業部都市計画課]
 - ・10月31日及び11月7日に、市営住宅明渡等請求事件に係る2件の訴えを、仙台地方裁判所へ提起

■政策3 夢と希望が輝く 誰もが成長できるまちづくり(教育文化)

【3-2 学校教育の充実】

- 多賀城市・太宰府市中学生交流事業[教育委員会事務局教育総務課]
 - ・10月5日に、福岡県太宰府市の生徒代表7名が本市を訪れ、第二中学校生徒との交流活動や市内見学等を実施
 - ・10月21日に、本市の生徒代表8名が太宰府市を訪問し、太宰府中学校及び学業院中学校での交流活動や市内見学等を実施

【3-3 生涯学習の促進】

- 第24回史都多賀城万葉まつり[教育委員会事務局生涯学習課]
 - ・10月10日に、史都多賀城万葉まつり実行委員会主催(共催:多賀城市、多賀城市教育委員会)により「第24回史都多賀城万葉まつり」を、多賀城駅前公園と文化センターで開催し、約2,750名が参加

【3-4 市民スポーツ社会の促進】

- スポーツフェスティバル[教育委員会事務局生涯学習課]
 - ・10月10日に、「スポーツフェスティバル」を総合体育館で開催し、208名が参加

【3-5 文化財の保護と活用】

- 歴史遺産保全・発信事業[教育委員会埋蔵文化財調査センター]
 - ・10月1日から10月23日まで、多賀城跡附寺跡史跡指定100周年記念特別展「これまでの100年 これからの100年—多賀城跡史跡指定100周年記念—」を、市立図書館3階ギャラリーで開催し、450名が観覧

- ・10月7日から12月18日まで、多賀城創建1300年に向けた令和3年度から続く連続企画第2弾となる埋蔵文化財調査センター企画展「多賀城ー祈りとまじないの世界ー」を開催し、811名が観覧 *。また、関連事業として11月19日に、国立歴史民俗博物館名誉教授の平川 南 氏を講師に企画展関連事業記念講演会を開催し、150名が参加

■政策4 都市と自然の環境調和 快適で潤いのあるまちづくり(生活環境)

【4-1 自然と生活環境の調和】

○エコ未来推進事業[都市産業部環境施設課]

- ・9月11日及び10月9日に、自然環境について調べる自然環境体験「たがじょう秋の生きもの調査隊」を、杜の都信用金庫モリリン加瀬沼公園及び宮城県民の森・青少年の森で開催し、延べ27組の親子64名が参加

【4-4 都市インフラの保全】

○生活交通ネットワーク維持事業[都市産業部都市計画課]

- ・10月1日から、65歳以上又は障害のある市民を対象とした「多賀城東部線・多賀城西部線のバス運賃が無料となる社会実験」を開始

■政策5 地域の資源と知恵をいかす 活気あふれるまちづくり(産業活気)

【5-2 商工業の振興】

○創業支援事業(多賀城みらい塾)[都市産業部産業振興課]

- ・11月13日に、「第1回創業支援セミナー及び創業支援スクール」を、市内飲食店及びオンラインで開催し、創業希望者等延べ31名が参加
- ・4月1日から申請受付を開始した「令和4年度多賀城市創業支援補助金」を、8件交付決定 *

【5-3 地域資源を活用した販わいの創出】

○観光プロモーション実施事業[企画経営部市民文化創造課]

- ・11月5日及び6日に、岐阜県大垣市で行われた「大垣市奥の細道むすびの地記念開館10周年記念秋の芭蕉祭 交流都市観光交流物産展」に参加し、多賀城創建1300年を含めた本市の観光PRと物産品の販売を実施

○地域のにぎわい創出イベント支援事業[企画経営部市民文化創造課]

- ・10月23日に、「第29回「壺の碑」全国俳句大会を、「壺の碑」全国俳句大会実行委員会の主催(共催:多賀城市、多賀城市教育委員会)によりオンラインで開催し、一般の部に1,303句、小中学生の部に1,982句の投句があり、県内外から約417名が視聴。俳句大会の様子については、主催者のYouTubeチャンネルで公開中
- ・11月23日に、たがじょう市民市実行委員会の主催による「たがじょう市民市」を、「ふれあいフェスティバル」、「2022たがもんおすすめ」及び「悠久の詩都あかり」とともに「第3回たがじょう秋まつり」として多賀城駅北口、南口及び多賀城駅前公園で開催し、約3,000名が来場

■政策6 地域の未来を共に創る 絆と誇りを築くまちづくり(地域創生)

【6-1 地域経営の振興】

○地域社会DX推進事業[企画経営部企画課ICT推進室]

- ・9月6日から11月末日までで、スマートフォンの使い方やバスの社会実験に係る電子申請等に関する講習会・説明会を各地区公民館、市営住宅等の市内各所で計65回開催し、高齢者を中心に延べ375名が参加

【6-3 地域資源を活用した市民文化の創造】

○多賀城創建1300年記念事業[企画経営部市民文化創造課]

- ・10月15日、16日、23日、29日、30日に、震災伝承の盆踊り「奥羽綿津見盆踊(※)ワークショップ」を、

- 文化センター、山王地区公民館で開催し、10名が参加
- ・10月29日に、テレビやYouTubeで活躍するアメリカ生まれのジャズピアニストであるジェイコブ・コーラー氏によるピアノコンサートを、多賀城跡政庁南面地区 城前官衙エリアで開催し、203名が参加
- 多賀城の若者 みらい創造事業[企画経営部企画課]
 - ・9月10日に、ピクニックをしながら撮影した写真を基に多賀城の魅力について市長と10代・20代の若者とが語らう場を、多賀城跡及び東北歴史博物館で開催し、8名が参加
- 市民の声の広場事業[総務部地域コミュニティ課]
 - ・10月30日に、「第4回Taga懇「多賀城未来の懇談会」」を、市民活動サポートセンターで実施し、天真小学校区の市民を中心に9名が参加

■政策7 縮減社会への対応 持続可能な行財政経営(行財政経営)

【7-1 適正な事務の執行と行政サービスの提供】

- 総務課庶務事務[総務部総務課]
 - ・11月15日に、本市と災害時相互応援に関する協定を締結している新潟県村上市が本年8月に記録的大雨による甚大な被害を受けたことを受け、本市から村上市に対して災害見舞金を交付

■政策の総合推進

- 市民表彰事業[総務部総務課秘書室]
 - ・11月1日に、「令和4年市政功労者表彰式典」を、文化センターで挙行し、個人51名を表彰

■新型コロナウイルス感染症、物価高騰対策関係

【感染症対策】

○新型コロナウイルス予防接種事業

- ・9月22日から、初回(1、2回目)接種を完了した12歳以上の方を対象に、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を市内医療機関で順次開始
- ・11月1日から、60歳以上の方等で従来型ワクチンの4回目接種を完了した方を対象に、5回目接種を市内医療機関で開始
- ・11月10日から、生後6か月から4歳(乳幼児)の接種券を発送し、届いた方から順次接種を市内医療機関で開始
- ・接種率は、追加(3回目)接種83.2%、追加(4回目)接種56.2%、追加(5回目)接種23.6%、5歳から11歳(小児)接種(3回目)16.0%、生後6か月から4歳(乳幼児)(1回目)0.5% *

【市民・事業者向け支援策】

○市民生活の支援

- ・「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」は、6件支給決定 *
- ・「住居確保給付金」は、相談8件、申請2件があり、2件支給決定 *
- ・「住民非課税世帯等に対する臨時特別給付金」は、令和3年度非課税世帯分4,962件、令和4年度非課税世帯分754件支給決定 *
- ・「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」は、11月21日に支給要件確認書を5,166件送付
- ・「子育て世帯生活支援特別給付金」は、864名(児童数1,397名)の方へ支給を完了
- ・介護保険の第1号被保険者に係る保険料の減免は、9件決定 *
- ・後期高齢者医療保険料の減免は、申請者1件、該当者1件決定 *
- ・国民健康保険税の減免は、5件決定 *
- ・国民健康保険被保険者に対する傷病手当金は、26件支給決定 *
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する就学援助は、申請1件があり、1件認定 *

○次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

- ・「たがもん・ポーちゃんスーパープレミアム商品券」は、29,962セットを販売。取扱店舗は273店舗
- ・「SNSでお店を応援・多賀城いいもんゲットキャンペーン」第1回目(8月1日から9月30日まで)の投稿件数は94件。第2回目(10月1日から11月30日まで)の投稿件数は83件

※「奥羽綿津見盆踊」とは、日本舞踊家の中川 雅寛 氏をはじめとする若き伝統芸能継承者たちにより、千年に一度の大災害と言われている東日本大震災の記憶を風化させずに次世代へ、また、千年後の未来へ伝え続けていくことを目的として創作された震災伝承の盆踊りです。

※前回定例会での報告以降の行政の概要について記載してあります。

※文中、「1-1」などの数字は、総合計画における施策体系を表しています。

※「*」のある数値については、11月30日現在のものとなります。